

いいんざい

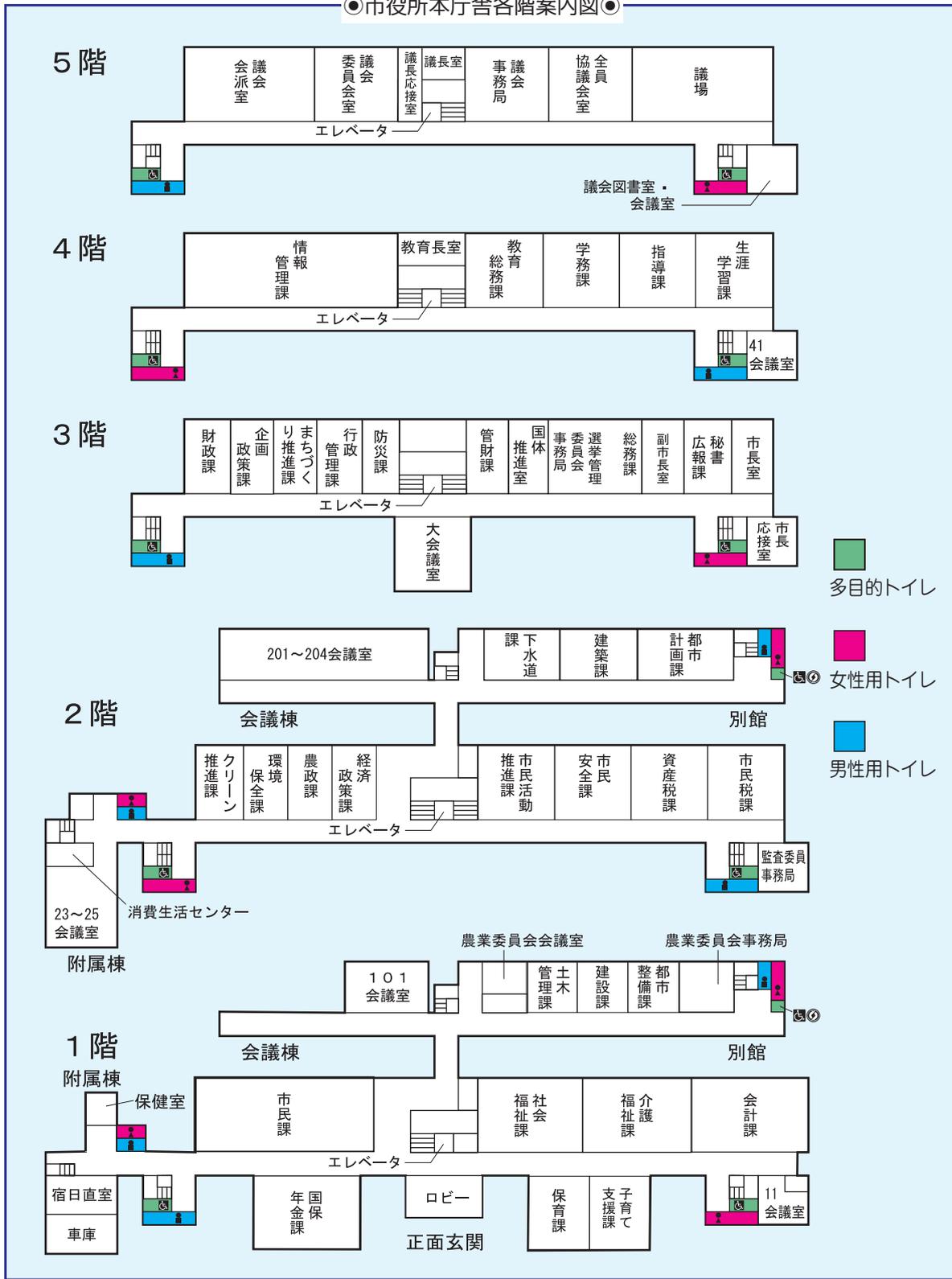
3.15

No. 683
平成23年
(2011)

■毎月2回 1日・15日発行
■発行 印西市 ■編集 秘書広報課広報広聴班
■〒270-1396 千葉県印西市大森2364-2
☎0476@5111(代) FAX0476@7242
■ホームページアドレス <http://www.city.inzai.chiba.jp/>
■電子メールアドレス home@ml.city.inzai.chiba.jp

人口と世帯	人口	……	90,475人	(-207)
	男	……	44,961人	(-125)
	女	……	45,514人	(-82)
	世帯	……	32,684世帯	(-228)
	—平成23年3月1日現在— ()内は前月との比較			

●市役所本庁舎各階案内図●



3月22日(火)から

教育委員会が

本庁舎4階に移動

平成20年度から行っている本庁舎の耐震補強、改修および増築工事が、3月中旬に終了します。工事期間中のご迷惑をおわびするとともに、工事への協力ありがとうございました。

工事終了に伴い、本庁舎の事務室の配置が左図のとおりとなり、スポーツ振興課（松山下公園総合体育館内）を除く、教育部（教育総務課・学務課・指導課・生涯学習課）の事務室が、3月22日(火)から、現在の印刷所分庁舎から本庁舎4階西側フロアに移動します。

転学の手続き、市立幼稚園の入園や学校給食などの手続きを行う際にはご注意ください。また、3月22日(火)以降の教育総務課、学務課、指導課、生涯学習課への連絡については、市役所代表電話番号（☎5111）へお願いします。



工事により総合受付前に点字ブロックを設置

【工事について】管財課工事検査班（☎内線424）、スポーツ振興課を除く、3月18日(金)までの教育委員会への問い合わせ【教育総務課（☎1113）、学務課（☎1112）、指導課（☎1121）、生涯学習課（☎1120）】。

電子申請・届出サービスが新しくなります

市ホームページからリンクしている「電子申請・届出サービス」が、4月1日(金)から「電子申請サービス」として新しくなります。これは、現在運用中の「電子申請・届出サービス」に代わり、より使いやすいサービスとしてリニューアルするものです。

詳しくは、市ホームページ（トップページ右側の「電子申請・届出サービス」）をご覧ください。なお、4月1日からは名称も「電子申請サービス」となります。※新サービスでは、旧サービスで取得した利用者IDは引き継がれません。新サービス稼働後、必要に応じてIDの登録をお願いします。圏情報管理課情報管理班（☎内線596）。

木に親しみ自然を感じる「青空の下の授業」

千葉県林業研究会の主催で、コナラの原木に穴を開け、シイタケの種駒を打ち込む体験が、2月3日に原山小学校で行われました。



▲原木に電気ドリルで穴を開けて種駒を打ち込みます

いつまでも花が咲くように

本塾第一小学校の校庭にあるソメイヨシノは樹齢約97年の古木。そのソメイヨシノの寿命が延びるように、本塾第一小のPTA、教員およびNPO法人「樹の生命を守る会」のみなさんが、去る2月19日、根元に栄養を与えるなどの作業を行いました。



春には元気に花を咲かせてくれることでしょう

新しいこずえも伸び、作業の成果は良好

これは、小学校施設を管理する事業の一環として行われ、今回で3回目となる作業です。指導に当たった樹木医の永野修氏は「ソメイヨシノが100年近く生きるのには珍しいこれからもみなさんで見守ってほしい」と語り、片野信一校長も「児童、卒業生、地元のみなさんの自慢になるようにいつまでも大切にしたい」と語っていました。

お知らせ



(☎内線242・245・248)。

小学4年生から6年生までの児童医療費助成制度

伊西市では、市独自で小学4年生から6年生までの子どもを対象に、児童医療費助成制度を行っています。

小学校4年生になるお子さんで、平成22年11月30日以前に市の児童医療費(旧子ども医療費)の登録がお済みの人は、新たな手続きはありません。なお、市が独自で医療費を助成しているため、受給券は発行されません。

●医療費の申請方法: 病院や調剤薬局で3割の自己負担後、左記窓口で償還払いの申請が必要です。なお、保険対象外のものには自己負担となります。

●転入などで児童医療費登録申請がお済みでない場合は、至急申請してください。登録申請をしないとさかのぼっての受給資格は得られませんので、ご注意ください。

●転出の際は子ども医療費助成受給券の返却を

●返却先: 【窓口】市子育て支援課(郵送可)または印旛支所市民福祉課、本笠支所市民福祉課、【回収ボックス設置場所】各出張所・中央保健センター・高花保健センター。

●対象: 県内のオストメイトと、その家族および医療関係者ほか。

●参加費: 無料。

●オストメイトとは、人工肛門を有する人を意味します。

●必要なもの: 本人確認できるもの(免許証、納税通知書

**滝野・みどり台に
都市計画税が課税されます**

平成23年度から、本笠地区の市街化区域(滝野・みどり台)については、土地・家屋ともに都市計画税の課税対象になります。

☎資産税課土地班・家屋班 (☎内線333・337)。

大森2364-2)。

子ども医療費助成受給券を送付します

4月から小学1年生になる子どものいる保護者で、すでに乳幼児医療費助成受給券の交付を受けている人には、4月1日から使用できる子ども医療費助成受給券を3月下旬までに送付します。

受診の際には、必ず新しい受給券を提示してください。

●4月になっても受給券が届かない場合は、左記までご連絡ください。

●第1回オストメイト
社会適応訓練講習会
補装具の展示と相談、講演会を行います。

●日時: 4月9日(土)・正午～午後3時。

●会場: 成田保健福祉館(成田市)。

●対象: 県内のオストメイトと、その家族および医療関係者ほか。

●参加費: 無料。

●オストメイトとは、人工肛門を有する人を意味します。

●必要なもの: 本人確認できるもの(免許証、納税通知書

文化ホール情報

5/6(日) 現代狂言V〜狂言とコントが結婚したら〜

狂言とコントのコラボレーション。出演者は南原清隆、野村万蔵、佐藤弘道ほか。

●日時: 6月5日(日)・午後3時開演(開場は2時30分)。

●入場料: 一般3,500円、子ども(3歳から中学生まで)1,500円。

●全席指定・発売初日のみ1人6枚まで。3歳未満のお子さん

●入場料: 一般3,500円、子ども(3歳から中学生まで)1,500円。

募集

環境推進市民会議委員

市では、平成15年から「伊西市環境基本計画」を推進しています。この計画では、望ましい環境の姿や環境目標の実現を図るためには、市が施策を推進していくとともに、市民・事業者のみなさんが共に環境の保全についてとるべき行動を理解し、実践していくことが重要です。

●会議の開催: 年間10回程度。●申し込み: 応募用紙に必要事項を記入し、4月8日(金)まで(当日消印有効)までに左記まで郵送、メールまたは持参。

●申し込み: 応募用紙に必要事項を記入し、4月8日(金)まで(当日消印有効)までに左記まで郵送、メールまたは持参。

●申し込み: 応募用紙に必要事項を記入し、4月8日(金)まで(当日消印有効)までに左記まで郵送、メールまたは持参。

健康

新型インフルエンザワクチン接種費用の減免措置

65歳未満の市内に住所を有する人で、非課税世帯の人は自己負担額1,000円で、生活保護世帯の人は無料で、予防接種を受けることができます。

その場合、医療機関に支払った領収書などを付けて申請することで、接種費用または接種費用から自己負担額を差し引いた額を償還いたします。

●上限額: 一回目接種の場合2,600円、二回目接種の場合1,550円。

●申請に必要なもの: 次のとおり。

●医療機関が発行したワクチン接種済書。

●領収書。

●印鑑。

●振込先が確認できるもの(カード、通帳などの写し)。

※平成22年1月2日以降に転入した人は、平成22年1月1日に住所を有していた市町村が発行する世帯全員の非課税証明が別途必要です。

●申し込み: 4月15日(金)までに各保健センターまで。

福祉

子ども手当の手続きはお済みですか

子ども手当は、中学校3年生までの子どもを養育している人が対象となります。

出生・転入の場合は、15日以内に必ず手続きしてください。

伊西市から転出する場合も、手続きが必要です。

受給者が公務員になった場合や、公務員をやめた場合なども手続きが必要です。

●支給額(平成22年度): 1人につき月額13,000円。

●申請した翌月分から支給。●子育て支援課児童家庭班

税金

平成23年度固定資産の価格などの縦覧と閲覧

【縦覧】

「土地価格等縦覧帳簿」と「家屋価格等縦覧帳簿」を縦覧し、納税者の土地や家屋の価格がほかと比較して適正かどうか判断するものです。

●日時: 4月1日(金)～5月2日(月)・午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日、祝日を除く)。

●場所: 資産税課または各支所(各支所は各管内のみ)。

●対象: 平成23年度固定資産(土地・家屋)税の納税者、または委任を受けた代理人(委任状が必要)。

●必要なもの: 本人確認できるもの(免許証、納税通知書

●必要なもの: 本人確認できるもの(免許証、納税通知書

税金

自己所有の固定資産の課税内容を確認するため「固定資産課税台帳」が閲覧できます。

●日時: 4月1日(金)～平成24年3月30日(金)・午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日、祝日を除く)。

●場所: 資産税課または各支所。

●対象: 納税義務者、委任を受けた代理人(委任状が必要)、借地・借家人。

●必要なもの: 本人確認できるもの、権利関係などを証明する書類など。

●料金: 200円。

●縦覧期間の4月1日～5月2日は無料(借地・借家人を除く)。

●縦覧期間の4月1日～5月2日は無料(借地・借家人を除く)。

献血にご協力ください

みなさんのあたたかい善意を心からお待ちしています。

●日時: 3月30日(水)・①午前9時30分～正午②午後2時～4時。

●会場: ①ふれあいセンターいんば(美瀬) ②本笠保健センター(笠神)。

なお、安全な血液供給実施のため、献血条件などは下記までお問い合わせください。

岡市健康増進課総務班(中央保健センター内・☎5595)、千葉県赤十字血液センター渉外課(☎047-457-9927)。



講座・催し

市民公開講座「最近のウイルス性肝炎治療」

印旛市郡医師会、千葉肝臓友の会およびMSD(株)共催の市民公開講座です。

●日時：3月26日(日)・午後2時～4時(1時30分開場)。

●会場：聖隷佐倉市民病院(佐倉市)。

●テーマ：最近のウイルス性肝炎治療についてーB型肝炎・C型肝炎ー。

●講師：佐藤慎一氏(聖隷佐倉市民病院副院長・内科医)。

●定員：100人。

※入場無料、当日先着順。 ※詳しくは左記へ。

●千葉肝臓友の会(☎047-460-7055)。

●国際交流協会「英会話講座」【初・中級コース】

●日時：毎週水曜日・午前10時～正午。

時～正午。

●会場：中央公民館(大森)。

●講師：マリー氏(カナダ出身)。

●定員：若干名。

●参加費：月3,500円(協会会員は月3,000円)。

●申し込み：3月31日(木)必着(までに、はがきに①住所②氏名③電話番号④コース名(英会話講座「初・中級コース」)を記入し、印西市国際交流協会・渡邊(〒270-1367印西市浦部196-6)へ郵送してください。

●中村(☎090-4093-17815・午前10時以降)。

北総花の丘公園

【イベント】

『さくらまつり2011』

●日時：4月2日(土)・午前10時～午後3時。

●雨天時は4月3日(日)に顺延。 ●内容：ミニウォークラリー、春の樹木ガイドツアーなど。

【緑の教室】

『鮮やかな花と葉で彩るハンギングバスケット』

●日時：4月16日(土)・午後1時30分～3時30分。

●定員：24人。

●参加費：3,000円。

『ユリの球根と草花の寄せ植え』

●日時：4月24日(日)・午後1時30分～3時。

●定員：22人。

●参加費：2,500円。

※どちらも1カ月前の午前9時から、電話または直接左記へ申し込み。

●園立北総花の丘公園(☎4031・ホームページ：p://www.cue-net.or.jp/kouen/hana/)。

環境

生ごみの減量にご協力を

一般的に家庭から出るごみの約70%は燃やすごみです。そのうちの約40%を、生ごみが占めています。

- 生ごみを減らすことがごみの減量につながります。次のことにご協力ください。 ●食材の買い過ぎ、料理の作り過ぎに気を付ける。 ●料理の際は、なるべく食材を使い切るよう工夫する。 ●食べ残さないようにする。 ●出ってしまった生ごみは、しっかりと水切りしてからごみとして出す。

【生ごみ処理容器等購入補助金】

市では、生ごみ処理容器(コンポスト・EM容器)および生ごみ処理機(電気式)

そのほか

印旛歴史民俗資料館 平成23年度 博物館実習を受け入れ

学芸員資格取得を希望する学生の実習を受け入れます。

●受け入れ期間：8月16日(火)～26日(金)。

※22日(月)は休み。

●対象：①市内在住もしくは出身であること。

②大学で博物館学芸員取得のための科目単位を履修中であること。

③印西市の歴史などに関心のある学生。

※詳しくは市ホームページをご覧ください。 ●お問い合わせ先：印旛歴史民俗資料館までお問い合わせください。

●定員：4人。

●選考方法：書類選考。選考結果は4月末に本人あてに通知します。

●申し込み：4月1日(金)～16日(土)必着に、①履歴書(書式自由) ②作文(「印西市立印旛歴史民俗資料館で実習を希望する理由」をテーマに800字程度でまとめたもの・書式自由) ③返信用封筒(定形封筒で本人に確実に届くあて先を記入し、80円切手

路上駐車・放置自転車は、人や車の通行を妨げ、迷惑となるので、絶対にやめましょう。



●市民安全課 市民安全班 (☎内線 712)。

印西市社会福祉協議会 本笠支所が閉所

印西市社会福祉協議会本笠支所(本笠公民館内)は、部署の統合により3月31日(木)をもって閉所いたします。

業務については、下記窓口を引き継ぎます。お問い合わせなどは、下記へご連絡くださいますようお願いいたします。 ●印西市社会福祉協議会(総合福祉センター内・☎0294・FAX0338)、印西市社会福祉協議会印旛支所(ふれあいセンターいんば内・☎3033・FAX2000)。

張り付け)を左記まで郵送または本人が持参。 ●印旛歴史民俗資料館(〒270-1616印西市岩戸1742・☎0002)。

ミニ・ガイド

●少年野球チーム「牧の原キングス」体験会

●日時：①3月26日(土)・午前10時～正午②26日(土)・午後1時30分～3時30分③27日(日)・午前10時～正午④4月24日(日)・午前10時～正午。

※雨天時は中止。

●会場：①西の原小学校庭②滝野小学校庭③原小学校庭。

●対象：小学新1年生～新6年生。

●申し込み：当日会場。

●参加費無料。

●親子アウトドア教室

●日時：3月19日(土)・午前10時から受け付け(雨天中止)。

●会場：草深公園。

●対象：5歳～小学6年生(保護者同伴)。

●参加費：無料。

●申し込み：3月17日(木)までに電話またはメールで左記へ。

●お問い合わせ先：印旛西白井第2団・大石(☎6630・メール scouto_inzai@infoseek.jp)。

●犬・猫 譲渡会

●日時：3月27日(日)・午前11時～午後2時。

●会場：BIG HOP 駅前ビレッジ(原)。

●動物の持ち込み不可。動物の引き取りはしません。

●吉岡まちかど博物館が休館に

●「おわびと訂正」 ●『広報いんざい』3月1日号2ページ掲載「『夢いんざい』が純米吟醸から純米酒にリニューアル」の問い合わせ電話番号を「☎2750」と掲載しましたが、正しくは「☎2750」です。おわびして、訂正いたします。

●日時：毎週水曜日・午後1時～3時。 ●会場：中央駅前センター(中央南)。

●早坂(☎043-486-7683)。

●親子ピクニック4月会員募集

●日時：毎週水曜日・午前10時15分～11時30分。

●会場：桜台センター(白井市)。

●対象：1歳半～就園前の子(保護者同伴)。

●持ち物：室内シューズ、タオル、飲み物。

●多重債務で悩んでいませんか

●日時：4月3日(日)、5日(火)、10日(日)・いずれも午前10時～正午。

●会場：中央公民館(大森)。

●当日は動きやすい服装で、上履き持参。

●印西太極拳同好会・加藤

●印西シンガーズ団員募集

●多重債務365日相談電話

●日時：3月27日(日)・午前11時～午後6時

●多重債務365日相談電話

●日時：3月27日(日)・午前11時～午後6時

●多重債務365日相談電話

文芸コーナー

断崖の石切場跡囀れり
天領の町天守より鬼やらふ
大塔のもとに友待つ針供養
葉牡丹の上にこんもり雪積る
爪ほどの土雛何をか瞑想す

俳句

五十嵐正雄選

木刈 宮下 諄子

小林浅間 榎本聖游子

内野 葛西 節子

小倉台 田中孝二郎

発行 関口千代子

短歌

加藤恵美子選

冬鳥といへども鴨の寒からん池の日向にかたより群るる
電線の大きく揺るる北風に二羽の雀少しも動かさず

冬の日ひとり訪なふ祇王寺の庭おほふ苔緑にはゆる
かぎりなく茜ひろがる夕空を川鶴の群れて帰りゆく見ゆ

ゆくりなく柱乾きてきしむ音寒の日のさす部屋にきこゆる
大森 小島 綾子

滝野 川辺 祐子

小倉台 村越 博茂

小林 小田川芳子

木刈 山本 清子

滝野 川辺 祐子

小倉台 村越 博茂

小林 小田川芳子

木刈 山本 清子

短歌・俳句をお寄せください
一人一首または一句で未発表のもの。毎月20日締め切り(必着)です。投稿は、住所・氏名(ふりがな)・電話番号を明記の上、秘書広報課広報広聴班まで。

沼とともに生きる漁師の誇り

「印旛沼の漁労」



広報レポーター：宇野 建夫 (小倉台)

ほっとレポート

大雪の降った朝、冬の印旛沼で行われる漁業の取材に行ってきた。船がスピードを上げるにつれ、水しぶきが勢いを増しながら朝日を受けて輝き、沼の中央には、快晴の空に数えきれないほど多くの水鳥たちが水面から舞い上がっていました。
「水が透き通って、底の見える日も年に何回かはあるよ」と日焼けした顔で語ってくれたのは、印旛沼で40年以上漁を続けてきた漁師の井上喜一さん。
井上さんは伝統の「柴漬漁」に独自の工夫をした漁法で、沼の多くのポイントに網



▲柴漬漁に井上さん考案の工夫を凝らした漁の様子。鮮やかな手つきで網を設置

「若いころは別の仕事をしていたけれども、漁師の仕事がおもしろくて、気が付いたら40年も経ってしまった」と、根っから漁が好きだという表情で語る井上さん。
作業が終わると、船は船着き場に全速力で戻ります。船尾で船外機を操る井上さんの姿は印旛沼の漁師としての誇

りを感じさせる何とも絵になる姿でした。船着き場に戻ると、ここに20年近く住んでいるというペリカンの「カン君」が、愛らしい表情で出迎えてくれました。
井上さんも役員として属している印旛沼漁業協同組合、設立は米軍占領下の昭和25年と古く、現在は栽培漁業としてウナギの養殖やワカサギ稚魚の放流、またレストラン経営などで沼の漁業の活性化を図っています。

また、長年の課題である水質浄化のため、漁師のみならずは水草の除去や汚泥の清掃など苦勞を重ねてきています。こうした努力で、なんとか沼に棲む魚や水鳥たちの楽園が保たれているのだと改めて実感した取材となりました。(取材協力：印旛沼漁業協同組合)
沼には「生けす」もありました。中には小魚がたくさん！



掲載情報は2月24日現在
圃クリーン推進課クリーン推進班(☎内線382)

リサイクル情報広場

- ゆずりませ情報(有料の物は希望価格)
▲木刈中女子制服▲冷凍冷蔵庫(要相談)▲勉強机(要相談・3千5百円)▲クリスマスツリー(組み立て式)▲小林中学校女子制服(夏・冬)▲炊飯器(1千5百円)▲電子レンジ(3千円)▲ロフトベッド(シングル用)▲鎌ヶ谷高校女子制服(要相談)▲ふとん干し(4枚干し)▲公務員試験教材(警察・消防)
さがしています情報
▲印西中学校男子制服(夏・冬)体操服など▲天神幼稚園女子制服・体操服・かばん・帽子▲秀明八千代高校男子制服・体育用品など▲印西中女子制服・セーター・ベスト▲印旛中制服・体操服(男子・女子)▲小林セブンスイミングのバック。
※詳しくは市ホームページをご覧ください

毎月5日は「ノーレジ袋デー」です。お買い物にはマイバックを持参しましょう。



本塾ファミリア館

広報レポーター：泉 夏樹 (木下東)



滝野地区のものとの保育園近くには、黒を基調としたとてもモダンな建物があります。この施設が本塾ファミリア館です。平成15年4月に図書室、子育て支援センター、シ

ルバールーム、世代交流スペースからなる生涯学習の施設として開館し、乳幼児から高齢者まで幅広い年齢層のための地域コミュニティの場として利用されてきました。平成18年には滝野出張所が移設され、現在の施設が完成しました。施設の中には、内装に木がふんだんに使われ、明るく、落ち着いた雰囲気を感じられます。また、窓が大きく、館内にはたくさんの日差しが差し込みます。施設に入るとまず、右手に滝野出張所があります。旧本塾村の時から土・日曜開庁が行われてきました。現在、土・日曜日の終日開庁を行っている唯一の施設です。平日に役所に行けない人にとって、有り難い施設です。図書館は現在、蔵書が約2



黒を基調としたモダンな外観の本塾ファミリア館



▲子育てや農業関連の本が充実した図書館(右)と憩いの場として活用されているシルバールーム。当日は会議室として使用されていました

れ、とてにぎわっています。子どもたちは庭の芝生や砂場で遊ぶことがお気に入りのようです。シルバールームは60歳以上のみなさんの憩いの場として活用され、会議やクラブ活動
特に地域の小・中学生の学習やコミュニケーションの場となっております。館長の岩井さんは「住民のみなさんが気持ちよく利用して、気持ちよく帰っていただける施設を目指したい」とおっしゃっていました。
滝野地区は新「印西市」のほぼ中央に位置しています。みなさんも、ぜひ本塾ファミリア館を訪れてみてはいかがでしょうか。
圃本塾ファミリア館(滝野出張所・本塾図書館・滝野シルバールーム)☎8181、滝野子育て支援センター☎1822。